



学校法人 弘前城東学園

弘前医療福祉大学

Hirosaki University of Health and Welfare

2022年度 入試概要

入試区分について

総合型選抜

自己推薦

学校推薦型選抜

指定校推薦

公募推薦
Ⅰ期/Ⅱ期

一般選抜

前期/後期

大学入学共通テスト利用選抜

A/B/C日程

社会人選抜

学校推薦型選抜

☐ 指定校

☒ 公募推薦

I 期 / II 期

学校推薦型選抜 公募推薦Ⅰ期/Ⅱ期

出願

専願として扱います

出願資格

次の各号のいずれにも該当し、学校長が責任をもって推薦できる者とする。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を令和4年3月卒業見込の者
- ② 合格した場合、入学を確約できる者
- ③ 調査書の全体の学習成績の状況が 3.6 以上である者



もう一つ条件

学校推薦型選抜 公募推薦Ⅰ期/Ⅱ期

条件

④志望学科、専攻ごとに次の要件に該当する者

【看護学科】

看護学、保健学等に深い関心があり、研究的態度と自主性を持って学習に励み、将来、看護、保健の実践、教育の分野で社会に貢献したいという意欲のある者

【医療技術学科】

作業療法学又は言語聴覚学に対する科学的な研究心が旺盛で、卒業後は作業療法士、言語聴覚士の資格を活用し、社会に貢献したいという希望がある者

学校推薦型選抜 公募推薦Ⅰ期/Ⅱ期

選抜方法と配点

- ①小論文（800字以内・60分）【100点】
- ②面接【50点】
- ③出願書類（調査書・推薦書）【100点】

①小論文 対策

過去問を資料請求！
または
OCに参加して貰おう！

②面接 対策

おおむね10分の
個人面接です。
先生や家族と練習しよう！

アドミッション・ポリシーも
チェックしておこう！

学校推薦型選抜 公募推薦Ⅰ期/Ⅱ期

日程

試験区分

出願期間

試験日

Ⅰ期

11/1～11/12

11/20

Ⅱ期

12/1～12/10

12/18

会場

試験区分

会場

Ⅰ期

※本学、八戸、秋田、盛岡、函館

Ⅱ期

本学

※本学以外の会場は変更や中止の可能性もあります。

学校推薦型選抜 公募推薦Ⅰ期/Ⅱ期

第2志望制度

第1志望の学科・専攻が不合格の場合、
第2志望の学科・専攻で合否を判定します。

①複数の学科等に進学意欲を持っている場合は出願の際に
第2志望学科・専攻を指定してください。

②第2志望選抜では
「看護」
「作業療法」
「言語聴覚」 } **2学科2専攻で
実施**

例	第1志望	第2志望
例①	看護学科	医療技術学科 作業療法学専攻
例②	医療技術学科 言語聴覚学専攻	医療技術学科 作業療法学専攻

学校推薦型選抜

☒ 指定校

☐ 公募推薦

I 期 / II 期

学校推薦型選抜 指定校推薦



出願

専願として扱います

条件

本学が高等学校を指定し、その高等学校内で推薦を受けた生徒だけに
出願を認めます

指定校推薦の募集要項は、指定校のみに通知します。

指定校の有無や出願等については、**各高等学校**にご確認ください。

学校推薦型選抜 指定校推薦

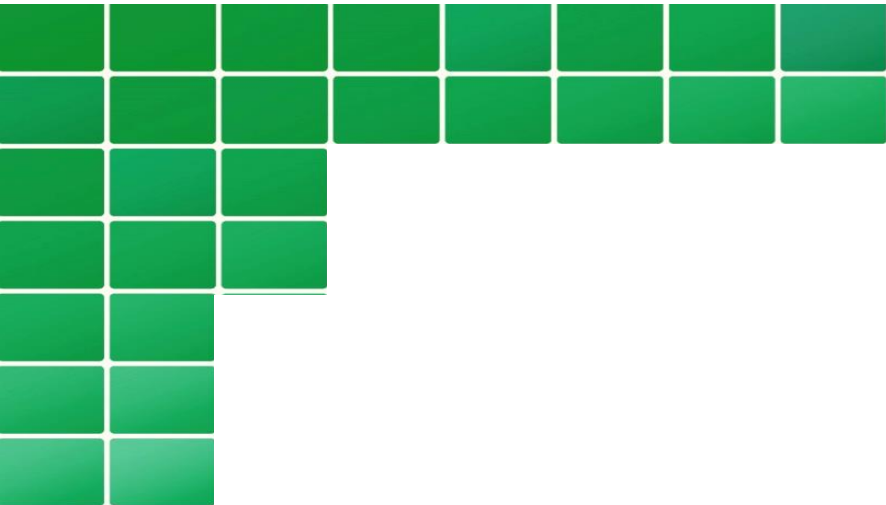


日程

出願期間	試験日
11/1～11/12	11/20

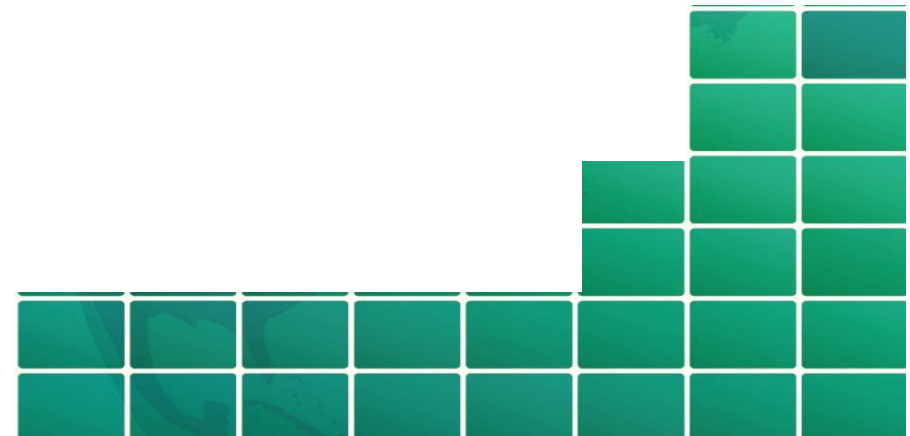
会場

会場
指定校に通知します。



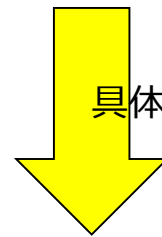
綜合型選拔

✓自己推薦



総合型選抜 自己推薦

自己推薦とは・・・志願者の「保健・医療・福祉の専門への適性」や「地域活動への主体的な参加状況」を、書類審査や面接を通じて判定する、**「学ぶ意欲」の評価を重視**した選抜試験です。



具体的には・・・

“出願ポイント”や“活動報告書”、“志願理由書”、“面接”といった様々な方法によって、[受験者の目標に対しての学ぶ意欲]を評価します。

「どうして、その仕事に就きたいのか」などといった『志願する理由』
「自発的な活動ができるのか」といった『自己を高める意欲と実績』などが重要視されます。

総合型選抜 自己推薦

選抜方法

- ①小論文（800字以内）【100点】
- ②面接【50点】
- ③出願書類（調査書・志願理由書・ポイント・活動報告書）【200点】

①小論文 対策

過去問を資料請求！
または
OCに参加して貰おう！

②面接 対策

おおむね10分の
個人面接です。
先生や家族と練習しよう！

アドミッション・ポリシーも
チェックしておこう！

学校推薦型選抜との違いも意
識しておこう！

総合型選抜 自己推薦

出願資格

令和4年4月1日現在満21歳未満で、次のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業した者及び令和4年3月卒業見込の者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれらに該当する見込みの者で、かつ、令和4年4月1日で満18歳以上の者
- ④ 本学の「資格・検定並びにボランティアに関するポイント一覧」(入学者選抜要項参照)により、資格・検定およびボランティアポイントを加算して2ポイント以上である者

※調査書の「全体の学習成績の状況」を出願資格としません。

※出願は“専願”として扱います。

新型コロナウイルス感染症の
影響に伴う社会状況を考慮し、
令和4年度入試では
出願に必要なポイントを1ポイント
とします。

総合型選抜 自己推薦

- ④ 本学の「資格・検定並びにボランティアに関するポイント一覧」(入学者選抜要項参照)により、資格、検定およびボランティアポイントを加算して(令和4年度は)1ポイント以上になる者

医療・福祉に関わる本学が指定した資格・検定を取得した

自発的にボランティア活動に参加した

本学のアドミッション・ポリシーと照らし合わせ、評価されるべき行動として出願を認め、その活動内容・実績をポイント化し、他項目と合わせて選抜を行う制度です。

自己推薦に関わるボランティア活動の定義

自らの自由意志に基づき他人や社会に貢献し、無償で行う支援活動であること。また、その活動を証明できる組織や団体であること

※自発的な活動を選抜評価の対象とし、学校行事としてのボランティア活動やインターンシップは含まれません。

総合型選抜 自己推薦



資格・検定に関するポイント一覧

ポイント数	5ポイント	4ポイント	3ポイント	2ポイント	1ポイント
福祉住環境 コーディネーター	2級以上	3級			
救命講習					上級救命講習
救命法講習					救急員養成講習
防災士					防災士養成研修 講座修了
介護食士			2級	3級	

例：高校生の時に介護食士3級を取得した ……2ポイント

総合型選抜 自己推薦

ボランティア活動のポイント化について

ポイント数	5ポイント	3ポイント	4ポイント	2ポイント	1ポイント
時間数	240時間以上	160時間以上	80時間以上	40時間以上	8時間以上

【ボランティア活動およびその時間計算に係る注意事項】

- 1.時間数は、複数のボランティアに関わる通算時間になります。
- 2.ボランティア活動に関わる証明ができた時間のみが対象となります。
- 3.ボランティア活動に関わる移動時間および準備時間は対象外となります。
- 4.ボランティア活動については主催者、主催団体代表者もしくは主催者（代表者）代理たる現場責任者らが証明者として認められます。保護者を含めた親族、在籍学校の教職員、対象ボランティア活動に関わりのない第三者は証明者として認められません。
- 5.申告のあったボランティア活動の実施内容や時間について、本学が独自に調査を行う場合があります。

例：高校3年生の夏休みに地域おこし活動に毎日2時間、4日間参加した。

➡2時間×4日間＝8時間・・・1ポイント



証明してもらう必要が
あります。

総合型選抜 自己推薦



日程

出願期間	試験日
11/1～11/12	11/20

会場

会場
※本学、八戸、秋田、盛岡、函館

※本学以外の会場は変更や中止の可能性もあります。



一般選拔

☒前期日程 ☒後期日程

一般選抜（前期日程/後期日程）

出願資格

次のいずれかに該当することを要します。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び令和4年 3 月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和4年 3 月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者で、かつ、令和4年 4月1日で満18歳以上の者

第2志望制度

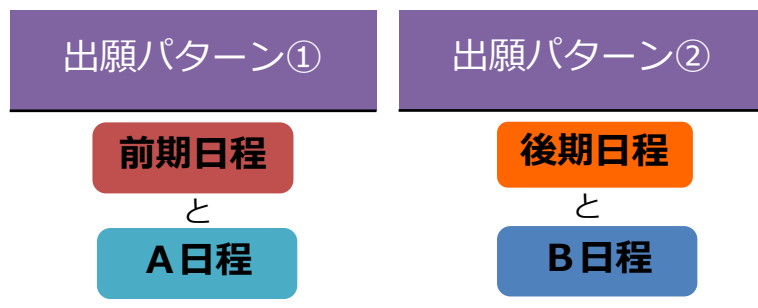
第1志望の学科・専攻が不合格の場合、
第2志望の学科・専攻で合否を判定します。

一般選抜（前期日程/後期日程）

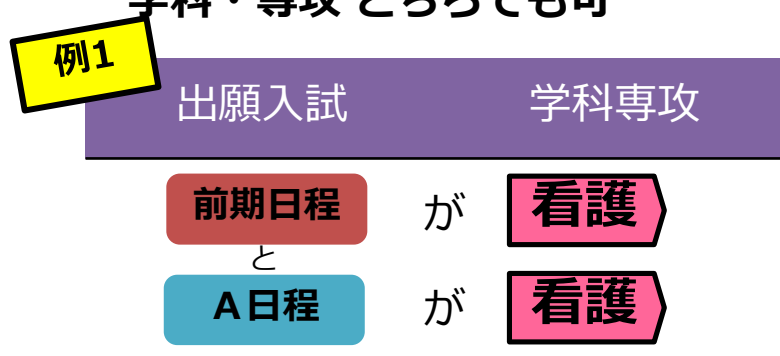
同時出願

- ・同一時期の「一般選抜」と「大学入学共通テスト利用選抜」に同時に出願することができます。
- ・同じ学科・専攻への出願、異なる学科・専攻への出願、どちらもできます。
- ・それぞれの出願に対して合否判定を行いますので、同時出願の場合、どちらも合格という場合もあります。

① 同一時期の「大学入学共通テスト利用選抜」に同時出願可能



② 同じ学科・専攻、もしくは異なる学科・専攻 どちらでも可



一般選抜（前期日程/後期日程）

選抜方法

①学力検査

②面接

③調査書の内容

面接はおおむね10分の
個人面接です。

科目		配点	
国語	国語総合	2教科2科目から 1科目を選択	100点
英語	英語		
数学	数学Ⅰ・数学A	2教科3科目から 1科目を選択	100点
理科	化学基礎 生物基礎		
その他	面接・調査書		50点
			250点 満点

一般前期（前期日程/後期日程）

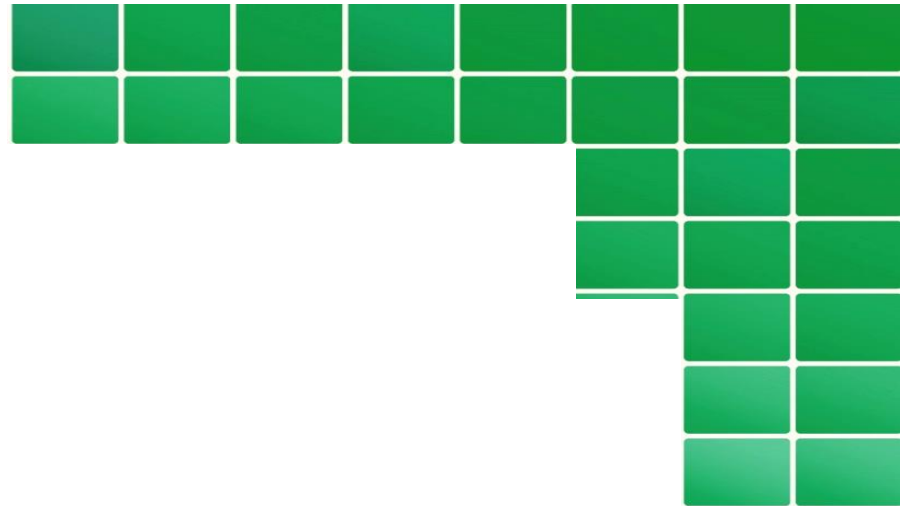
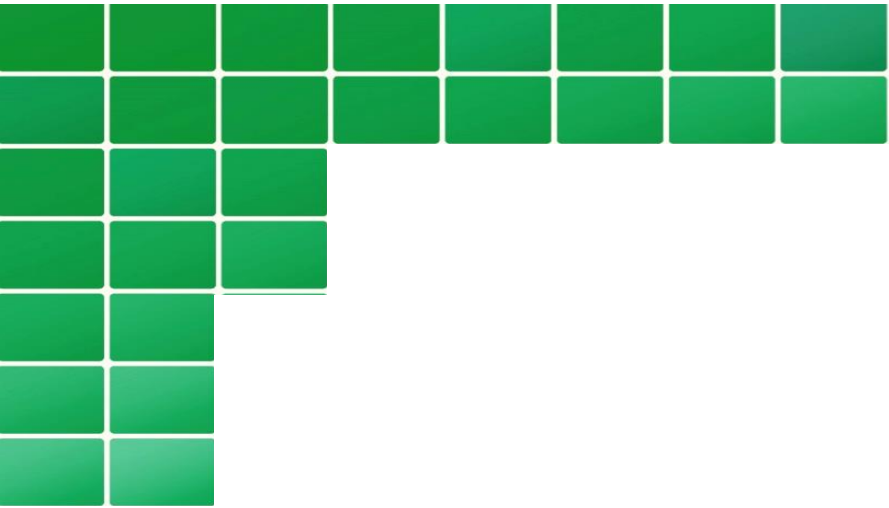
日程

試験区分	出願期間	試験日
前期	1/11～1/28	2/5
後期	2/14～2/25	3/5

会場

試験区分	会場
前期	※本学、八戸、秋田、盛岡、函館
後期	本学

※本学以外の会場は変更や中止の可能性もあります。

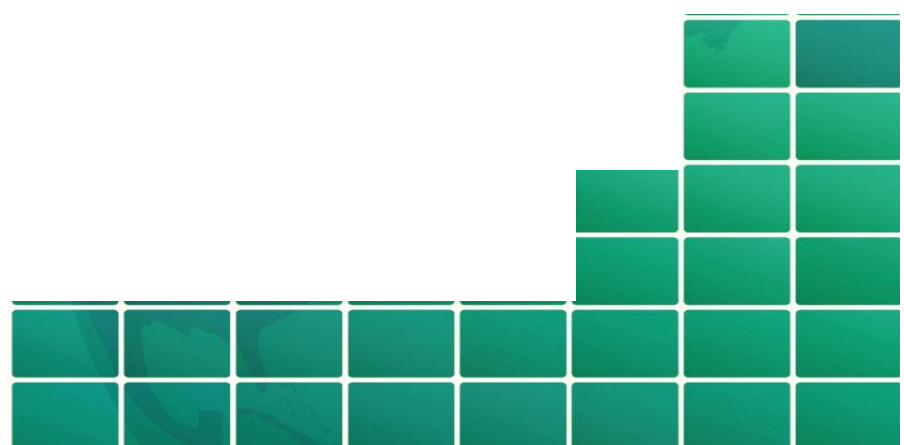


大学入学共通テスト利用選抜

☒ A日程

☒ B日程

☒ C日程



大学入学共通テスト利用選抜 (A日程/B日程/C日程)

出願資格

次のいずれかに該当することを要します。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び令和4年 3 月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和4年 3 月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者で、かつ、令和4年 4月1日で満18歳以上の者

第2志望制度

第1志望の学科・専攻が不合格の場合、
第2志望の学科・専攻で合否を判定します。

同時出願

- ①同一時期の「一般選抜」に同時出願可能
- ②同じ学科・専攻、異なる学科・専攻どちらでも出願可能

※詳細は一般選抜のスライドを参照してください。

大学入学共通テスト利用選抜（A日程/B日程/C日程）

選抜方法

共通テストの受験科目から指定する科目の成績と調査書内容を総合的に判定
本学独自の学力検査は課しません！

科目と配点

英語及び数学が必須、国語、地理歴史・公民、理科を選択（1科目）として、**3教科3科目**を判定に利用します。

必須	①英語 【100点】	マーク式問題のリーディングのみを利用します。リスニング、英語資格・検定試験を利用しません。	②数学 【100点】	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」の6科目の中から1科目を選択します。高得点の科目を合否判定に採用します。
	③国語	マーク式問題の近代以降の文章のみを利用します。	④地理歴史 ⑤公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」を利用します。
選択	⑥理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」を利用します。		

※上記③～⑤の19科目（理科の基礎を付した科目は、2科目選択で1科目とします）から高得点の科目を合否判定に採用（地理歴史・公民、および理科②の2科目受験の場合は第1解答科目の成績を利用）します。

その他

調査書

必須科目
200点

選択科目
100点

その他
100点

大学入学共通テスト利用選抜 (A日程/B日程/C日程)

日程

試験区分

出願期間

A日程

1/11～1/28

B日程

2/14～2/25

C日程

3/7～3/22

第2志望制度

第1志望の学科・専攻が不合格の場合、
第2志望の学科・専攻で合否を判定します。

詳しくは、入試課までお問い合わせ下さい。

